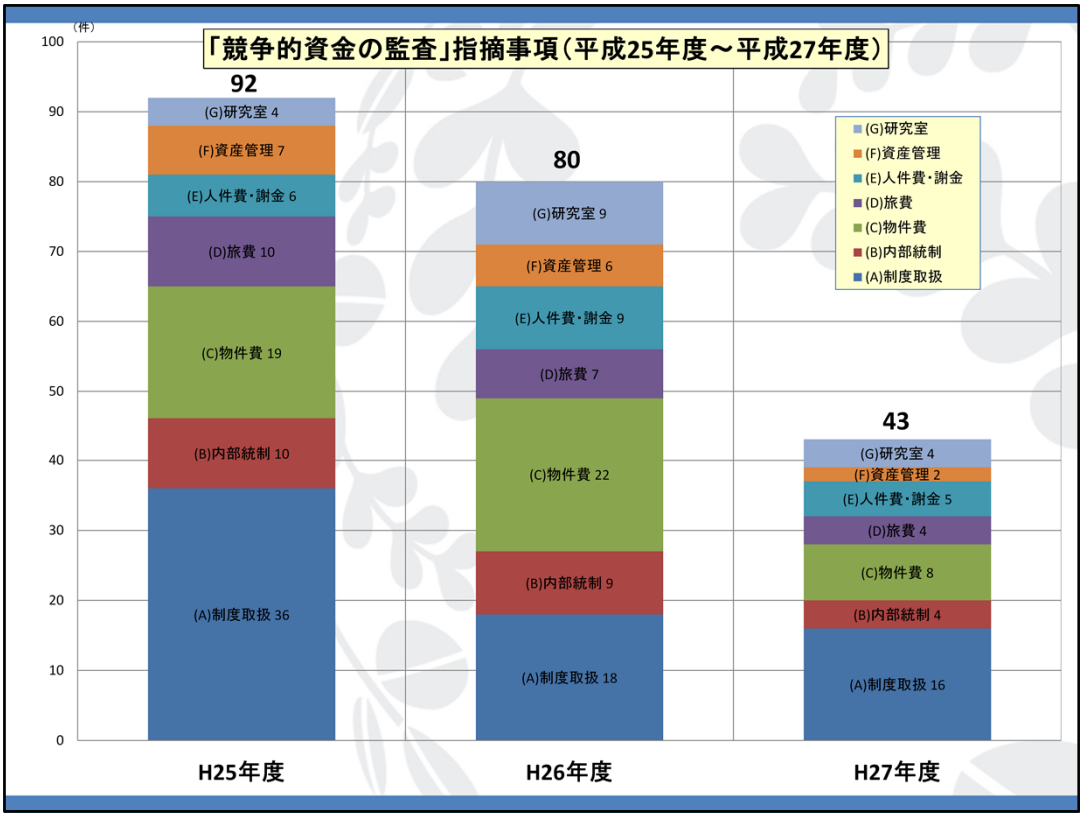
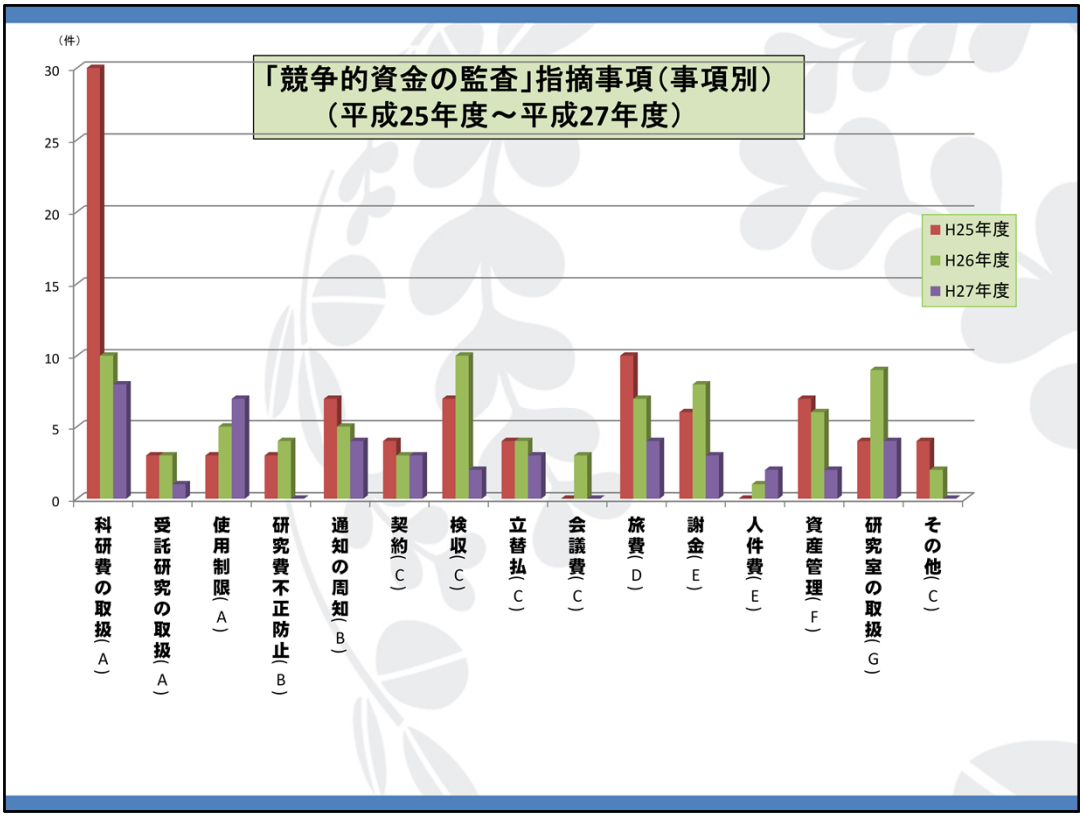


平成27年12月18日開催の事務連絡会議の資料として提出したグラフです。

平成25年度から平成27年度に実施した「競争的資金の監査」の内部監査報告書において、改善事項及び注意事項として報告させていただいた件数を積み上げたグラフになります。

平成25年度は92件あった指摘件数が、平成27年度の監査では43件に減少し、1／2以下になっています。

競争的資金の監査では、主に「科学研究費補助金」に関して、制度面の取扱いを中心に監査を実施しているため、当該事項に関する指摘事項が相対的には多くなっています。
また、会計手続きについては、事項ごとには若干の増減はあるものの、減少傾向にあります。



前ページのグラフについて、もう少し詳細な事項別に比較したものが、こちらのグラフになります。
[（）内のアルファベットが前頁のものと対になっております。]

「科研費の取扱」については、平成26年3月に「科研費マニュアル」が作成されたこともあり、平成25年度に比べ、平成26年度、平成27年度は1/3に減少しております。

「使用制限」（競争的資金の制度ごとの使用ルール）に関する事項は、件数的には多くはないですが、増加傾向にあります。
ルールに反した取扱いを行った場合には、返納等が生じる場合もありますので、個々の制度に合わせた執行管理にご留意願います。